

平成 26 年度 福島子どもカプロジェクト～ふみだす探検隊～
国立中央青少年交流の家

東北の子どもたちとの富士サマーキャンプ

『挑戦』 ～未来へ向かって一歩ふみ出そう～

後援：文部科学省，福島県教育委員会，宮城県南三陸町教育委員会，御殿場市教育委員会
協賛：東日本大震災復興支援財団 他 平成 26 年 8 月 4 日（月）～8 月 10 日（日）6 泊 7 日

○目的

震災や避難所生活等で様々なストレスを抱えながらも、復興に向け前向きに生活しようとしている被災地（福島県・宮城県南三陸町）の子供たちと御殿場市近隣の子供たちが、共同生活をしながら交流をすることにより、それぞれが未来へ向かって、たくましく生きる力を育む。



【富士山須走口本七合目にて】

○参加者

福島県（24名），宮城県南三陸町（11名）
御殿場市近隣（10名）の小学校5・6年生 計45名

○事業の内容

（1）「仲間作り」・「目標作り」



【仲間づくりの様子】



【『挑戦』旗作りの様子】

1つの旗に全員の手形をとり，キャンプで大切にしたいこと・それぞれの思いを書くことでキャンプの目標を確認しました。

（2）フードハンティング & 野外炊事（オリジナルカレー作り）



（3）富士山こどもの国

結構 高いかも…
でも楽しい！

様々な体験活動を通して，富士登山に向けた仲間作りを行いました。



（4）富士登山

《富士山講話》

協力：登山ガイド「やまぼうし」

（米山代表，加藤さん）

【富士山についての学習の様子】

環境や歴史，登山の心得を学びました。

あっ、水を通す岩と
通さない岩がある！



《登山の準備》

毎晩，登山ルートや用具の使い方の確認，登山下山での歩き方や呼吸法等について学びました。

《登山の様子》A)須走ルート B)富士宮～御殿場（プリンスルート）の2隊に分かれて登山！



須走ルート



富士宮～御殿場ルート



日本一のご来光！

やったぁ山頂だ！



富士山 全員登頂！

支えてくれる仲間がいるから
一歩踏み出せる！

【キャンプ振り返り（感想）より一部抜粋】

わたしは登山で本当の仲間を知ることができました。本当に富士山のおかげです。仲間は自分が苦しんでいる時、「だいじょうぶ？」とか「がんばれ！」と応援してわたしを励まして、笑顔にさせてくれる存在でした。山頂に登れたのは仲間のおかげなので「本当にありがとう！」この挑戦を生かして、将来に向かって踏み出したいです。

富士山 感動をありがとう！

(5) 創作活動 協力：土に還る木・森づくりの会

キャンプの思い出をそれぞれ形（フォトフレーム）にしました。これを見て、次への『挑戦』に向けて勇気・元気を出してほしい！という願いが込められています。



【フォトフレーム作りの様子】

《成果と課題》

- 74名全員で富士山頂に立つ！という『挑戦』（全体の目標）が達成できた。また、富士登山を通して、支えてくれる仲間の大切さを実感するとともに、素直にまわりの人に感謝する気持ちを伝えられた参加者が多くいた。
- キャンプを通して、かけがえのない仲間をつくることができた。
- ボランティアスタッフと連携し、新しいプログラムを実施（挑戦）することができた。
- 参加者（小学5・6年生）1人ひとりの『挑戦』を支えるためのスタッフのかかわり方について、スタッフ同士が確認する場を設定していく必要がある。

Special Thanks!!

- 『挑戦』Tシャツ作成に関する寄附 : 矢崎総業(株) 様
- 『挑戦』Tシャツ作成に関する協力 : ロッキーイワタ 様
- 富士登山時のスポーツドリンクの提供 : 米久ベンディング(株) 様
- 富士登山時のミネラルウォーターの提供 : JA 御殿場 様
- 富士登山時の休憩場所の提供 : 富士山須走口五合目「東富士山荘」 様
- 創作活動指導及び材料の提供 : NPO 法人土に還る木・森づくりの会 様